

こちら校長室

こころ



令和5年度



令和5年 9月 29日

京都市立修学院小学校

校長 鎌田 賢二

TEL : 075-781-4439

目を輝かせ 今を大切に生きる子 ～しなやかに 夢中に 安心安全に～

運動会に向けて

9月29日は、十五夜であり、中秋の名月です。（アメリカの先住民ではハーベストムーンと言うそうです。）今年は満月なのですが、中秋の名月は必ずしも満月ではないようです。次に中秋の名月が満月になるのは7年後ということです。宇宙というのか自然の神秘に感動することが多く、月を眺めるだけでも力をもらったような気になります。また、その時々の日本に残る行事にも意味があり、昔の方々の感性には驚かされっぱなしです。（月見団子が関西関東で違うのは不思議ですが…）修学院学区にも古くから伝わる色々な季節の行事があり、またその意味などもたくさん知りたいなど子どものように好奇心いっぱいです。

さて、いよいよ運動会が10月13日（金）に実施されますが、午前中とは言え、コロナ禍を経てはじめての全校実施です。ここ数年全校で実施することが叶わなかつたので、学校全体で取り組むことについてもよい影響があるのではないかと期待しています。5、6年生を中心となって運動会の係活動を進めていますが、数年前に上級生がやっていたことを思い出しながら新たに自分たちが下級生のモデルとなって進み、中間休みや昼休みに応援練習をしたり、下級生にダンスを教えるために練習したり楽しそうな様子が見られます。

運動が得意・苦手、大人数で取り組むのが得意・苦手などもあり、はじめから「ここが一つ」であったり、「みんな一緒」であったりすることは難しいこともあります。「できるようになりたい」という気持ちが大きくて現実とのギャップに悩む子がいることもあります。子どもたち同士で声をかけて励まし合う姿はとても微笑ましいのですが、まずは「できること」よりも「やろうと一生懸命になっている」とこと「今、ここ」を認め、励ましながら進めていけたらと思います。

700名近くの子どもたちがそれぞれの「持ち味」を生かして、競走や演技、競技に取り組みながら一つになっていく様子をあたたかな眼差しで見守っていただき、運動会をさらに盛り上げていただけたらと思います。まだまだ日中は暑い日が続きますので、安心安全に取り組むことはもちろんですが、時期によらずコロナやインフルエンザ、プール熱など感染症が流行してきていると一部報道され、油断できない状況が続いています。学校でも手洗いの励行や換気等は進めておりますが、子どもたちの体調管理や様子には十分に気を配っていたり、早めの受診をお願いするとともに、体調がすぐれない状態で無理して登校させることがないようお願いいたします。重ねてのお願いになりますが、運動会の来校の際は名札の着用、自転車で来られる時は駐輪場所のルールやマナーを守っていただき、お互いが気持ちよく過ごせるようご協力ください。

中秋の名月にどんなお願い事をしますか？